

(様式1)

教施 第 92 号

令和3年5月20日

文部科学大臣 殿

静岡県知事 川勝 平太

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

静岡県公立学校施設等整備計画

2. 計画期間

平成29年度～平成30年度（2年間）

（担当）

静岡県教育委員会教育施設課 山本

住所：静岡県静岡市葵区追手町9-6

電話：054-221-3172

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和2年7月～12月

(2) 評価の方法

PTA役員への意見聴取

4. 総合的な所見

施設整備計画に計上していた事業について、計画通りに実施することができた。実施事業について、PTA役員から肯定的に評価されており、今後も長期的に事業効果の期待できる施設整備を推進していく。

5. 各目標の達成状況

(1) 公立の義務教育諸学校等施設の老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 地震、津波等の災害に備えるための整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 防犯対策など安全性の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

清水南高等学校（中等部）特別教室棟他トイレ改修工事：大規模改造（トイレ）
施工済みトイレの使用頻度が増えている。手洗い場が自動水栓となり、感染症対策として効果的であった。PTA役員からは
・匂いがなくなり、快適になった。
・明るく入りやすい。
・個室の広さがあり、便利。
・靴の履き替えがないため、サンダルの乱れが気にならない。等の意見があった。

富士特別支援学校中棟トイレ改修工事：大規模改造（トイレ）
床の段差がなくなり、スペースも広く、特に肢体不自由の児童・生徒の出入りがスムーズになった。和式トイレを全廃し全て洋式化したことで児童・生徒の家庭環境に近づいたトイレとなった。床の乾式化で水撒きが不要になり清掃作業が合理化された。開放感があり、優しい色調で明るくなった。
PTA役員からは
・広く明るいので、生徒も使いやすい。体の不自由な生徒も、介助や支援をする側も、双方にとって使いやすいと思う。
・明るく通路が広いので開放感がある。十分なスペースがあり、車イスでも使いやすい。等の意見があった。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

<p>東部特別支援学校校舎棟新築工事：不適格改築、特支（幼・高） 採光がよく明るく、清潔感に溢れた校舎となり、教室の日当たりもよく学習環境が整った。廊下幅も広く、車椅子が2台すれ違いが可能。エレベーターが2台設置されていて生徒が不自由なく校舎内を行き来している。</p> <p>PTA役員からは</p> <ul style="list-style-type: none">・送迎時、雨が降っていても庇が大きいので、濡れずに安心して車椅子の子供を乗せたり降ろしたりできる。・教室から中庭に直接出入りできるようになったのがよい。・教室が明るい。・教室間にトイレがあるので、時間が短縮され授業に余裕を持って参加できる。・エレベーターが2台あるので便利。等の意見があった。
<p>東部特別支援学校体育館新築工事：不適格改築、特支（幼・高） 採光もよく、木造で温かみのある清潔感に溢れた体育館となり、床面の凹凸が解消されたため、歩行練習を行いやすいようになった。廊下併設のため児童生徒の移動が容易になった。</p> <p>PTA役員からは</p> <ul style="list-style-type: none">・校舎から雨に濡れずに行き来できるようになった。・舞台が収納されているのでスペースの有効活用ができる。等の意見があった。
<p>東部特別支援学校プール・プール付属棟新築工事：学校水泳プール（屋外） 自校のプールが新設されたため、市営プールに出かける負担がなくなった。スロープが設置されていて、車椅子でも利用できるようになった。温水シャワーがあり、入水後の冷えた児童生徒の体を温めることができるようになった。</p> <p>PTA役員からは</p> <p>校内にプールができたことで、家庭ではなかなか連れていくことが難しいため、助かっている。</p> <ul style="list-style-type: none">・スロープ等が設置されているので安心できる。・温かいシャワーや日よけなどの配慮がよい。等の意見があった。

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

東部特別支援学校の旧校舎は、令和元年6月10日にとりこわしを完了した。

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
東部特別支援学校(Ⅰ期工事)	(5)	03	不適格改築	校	S	H29.3～H30.6	H30.6.29		R1.6.10 とりこわし完了
東部特別支援学校(Ⅱ期工事)	(5)	03	不適格改築	校	S	H29.3～H30.6	H30.6.29		R1.6.10 とりこわし完了
東部特別支援学校(Ⅰ期工事)	(5)	03	不適格改築	屋	W	H29.3～H30.6	H30.6.29		R1.6.10 とりこわし完了
東部特別支援学校(Ⅱ期工事)	(5)	03	不適格改築	屋	W	H29.3～H30.6	H30.6.29		R1.6.10 とりこわし完了
東部特別支援学校(Ⅰ期工事)	(5)	29	学校水泳プール(屋外)	-	S	H29.12～H30.10	H30.10.31		
東部特別支援学校(Ⅱ期工事)	(5)	29	学校水泳プール(屋外)	-	S	H29.12～H30.10	H30.10.31		
富士特別支援学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	H29.7～H29.12	H29.12.15		
東部特別支援学校(Ⅰ期工事)	(5)	14	特支(幼・高)	校	S	H29.3～H30.6	H30.6.29		
東部特別支援学校(Ⅱ期工事)	(5)	14	特支(幼・高)	校	S	H29.3～H30.6	H30.6.29		
東部特別支援学校(Ⅰ期工事)	(5)	14	特支(幼・高)	屋	W	H29.3～H30.6	H30.6.29		
東部特別支援学校(Ⅱ期工事)	(5)	14	特支(幼・高)	屋	W	H29.3～H30.6	H30.6.29		
東部特別支援学校(Ⅰ期工事)	(5)	03	不適格改築	校	S	H29.3～H30.6	H30.6.29		R1.6.10 とりこわし完了
東部特別支援学校(Ⅱ期工事)	(5)	03	不適格改築	校	S	H29.3～H30.6	H30.6.29		R1.6.10 とりこわし完了
東部特別支援学校	(5)	09	屋外教育環境	-	-	H29.11～H30.7	H30.7.31		
清水南高等学校中等部	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	-	H30.9～H31.2	H31.2.22		